



編集発行
 公益財団法人 不老会
 〒460-0008
 名古屋市中区栄
 2丁目10-19
 名古屋商工会議所内
 9:00~12:00 13:00~17:00
 土日祝休
 電話 (052)203-4580
 FAX (052)253-7123
 ホームページ
<http://furo-kai.or.jp>

新春対談

公益財団法人不老会

理事長 久野 格彦
 副理事長 杉浦 康夫
 副理事長 山本 一義

令和七年の幕明けにあたり、公益財団法人不老会理事長、両副理事長の御三方に、広報委員長 藤内美也子がお話を伺いました。

藤内…あけましておめでとう
 ございます。本年もどうぞよろ
 しくお願いいたします。

去年はお正月早々からいろ
 いろなことが起きまして、全
 てにおいて今までに初めてと
 いう例年になく大変な年にな
 りました。不老会にとりまし
 て、今年はどうな一年になる
 かということいろいろお話し
 しいただけたらと思います。
 会員の皆様にお伝えしたいこ
 となどをよろしくお願いた

します。

理事長…昨年一番印象的だっ
 たのが、十月に公会堂で行った
 「会員の集い」です。藤田医科
 大学の野村先生のお話もとて
 も面白かったのですが、アトラ
 クションでエルヴィス★トキ
 を呼びました。あの中で、トッ
 キーが、「さあみんな立って、
 ツイスト踊って」って言ったら
 みんな立ってすぐく楽しそう
 にツイストを踊っていました。
 あれを見たときに年寄り扱い



(不老会ホームページへ)

しちゃんいな
 いんだってこ
 とをすごく思
 いました。不老
 会は、インテリ
 ばっかりの年寄りの会かと思
 っていたら、十分に若々しい
 会だというのをつくづく思い
 ました。今もウォーキングがあ
 りますが、不老会は、より若々
 しい年寄りの会になるような
 アクティビティができるとい
 いなと思えました。



令和七年 元旦

公益財団法人 不老会

理事長 久野 格彦
 副理事長 杉浦 康夫
 副理事長 山本 一義
 役員一同



ちぎり図「松鶴」 鈴木美鈴

初春の
 お慶びを
 申しをすす





久野理事長

杉浦…久しぶりに名大の集いに行つて、学生たちと一緒に食事をするという機会がありました。若い人と会うと元気がもらえますね。単に献体をして解剖してもらおうというだけじゃなく、若い人と交流しながら、自分たちが献体することが、どういうふうな若い人たちが成長させ、育てていくのかというところを見ていく必要があると思います。

理事長…私も昨年初めて参加させていただき、会員の方や学生さんと一緒にお話をさせていただきました。ただきまりましたがすごく良かった。

杉浦…人の体をいじるっていうことは、学生にとってはものすごく衝撃的なことなんです。私も、最初に患者さんに会う

と、最後まで自分が責任を持ち、それが勉強になります。心をつくる上ですごく大事です。

山本…私の身内に佐久島で一人住まいの人がいますが、隣のおばあさんと仲良くして、お互いに台所のカーテンを朝晩開けたり閉めたりして生存確認をしているのです。それが本当に当たって、ある日隣のおばあさんが来たたらカーテンが閉めっぱなしになっており、心配していた結果になってしまいました。向こう三軒両隣、仲良くした方がいいなというお話です。

理事長…最近セコムなんかで、一人住まいの人たちを見張り、確認をするシステムができるようになってきました。一人住まいの人がポツンと住んでいると、おかしな頑固なおじいさんかおばあさんが住んでいると思つてみんな敬遠してしまいますが、そういう約束が隣同士でできればいいですね。

藤内…私も独居老人ですが、息子も電話してくれませんが、毎日ではないので、中でコロッと逝つても誰も気か付かないわ



杉浦副理事長

けですよ。

理事長…不老会も、何かアイデアを差し上げて、どう確認をするのか、何かやる方法があるといいですよ。一人暮らしの方をお互いに生存確認ができるような、幸せの黄色いリボンのようなものが何かあるといいですよ。

藤内…お元気な方は割とろんな活動されているんですが、そうじゃない方っていうのは、どんどんもつてしまひ、知り合いがいなくなるので、友達も減つて外に出たくなくなつてしまつていますよ。

理事長…不老会にも地域の集まりがありますが、ああいう集まりが消息確認などに多少は役立ちますよ。

藤内…地区集会もなかなかで

きなくなつていますが、何とか復活できると思います。

理事長…名古屋市では、大きな災害が起きたときに、消息確認のためドアノブに引掛ける安全サインがあります。名古屋は各学区に区政協力委員会があり、それが中心に展開をしています。そのメンバーとか町内会から情報もらえるといいですよ。

杉浦…災害に直面したとき、どう振る舞うかというノウハウのようなものを少し考えなきゃいけません。

理事長…災害に遭われたときのために、その準備やどう行動したらいのかという話をしていたら、いろいろなチャンスがあると思います。今まで医学医療関係の方たちにお話をいただきましたが、そういうことのプロフェッショナルの方にお話を聞くのもいいかもしれません。

山本…災害の時に一番大事なものは、水と携帯トイレだそうです。

令和六年度の事業計画書を見ると、ここ数年は会員数が



山本副理事長

減少傾向にあり、以前よりも入会者が減っています。一方、大学での遺体の利用はサージカルトレーニングでどんどん増えていきます。今は、不老会のことにはパソコンやスマホからでも見えるようになりましたが、それを見るのは比較的若い人が多いと思います。この若い人たちが関心を持ってくれた時がチャンスだと思えます。不老会の将来の人材を確保するためにも、若い人たちに早く掴んだ方がいいのではないかとも思います。ご遺体を欲しいという大学には回してあげたらどうですか。年齢制限のことも少し見直したらいかがですか。

杉浦…まだサージカルトレーニングをやっていない時代ですが、希望者が多くて、各大学でご遺体が余ってしまった収容しきれなくなりました。名古屋大学は百遺体前後が入る比較的大きな保管庫を持っています。他はもつと少なく、名古屋大学が全部引き受けていたので、ちよつと制限しようかという話も出てきました。

理事長…今の若い人たちが不老会の情報を得るのは、おそらくパソコン、あるいはスマホで検索をして、不老会を見つけないと思いません。もしその方たちを入会対象者にする、将来家族状況などが変わって、途中で退会する人が多くなると思えます。それよりもある程度お年を召して、定年という人生の節目が出てきたときに、家族に理解していただいて会員になった方が不献体のリスクが下がるとは思いません。だいたい六十歳というのは、家族の了解プロセスを踏むにはいい年なのかなと思っています。

杉浦…不献体の一番の理由は、自分たち二人だけになって施設に入っちゃうとか、息子さんが遠くになっちゃってしまうというケースでの不献体っていうのが結構多くなると思えます。不老会は、会員になって途中で辞めるといような組織ではないような気がします。

山本…しかし、現在中途退会が三十%もありますよ。

理事長…施設に入った人などがきちんと連絡をいただけるかどうかでしょうね。それによつて不献体の数が減るのかなと思います。そこまでのケアを不老会ができるかですよ。

山本…息子さんや娘さんなどの家族に、「これ教えといてよ、頼んどいてよ」って言うとおくという会員への啓蒙が必要だと思えます。

藤内…最後に、皆様が今年何かなさりたいことや、楽しみとかがあればお聞かせ下さい。

山本…今ゴルフにハマっています。車庫を潰して打ちっぱなしを作っているんですよ。(笑) どの大会でもグロスで十位以内に入ります。ライオンズでも五十人ぐらいの仲間の中で、大体五、六番目です。今年もシングルを目指します。

理事長…昨年、社長を降りて会長という立場になったんですが、引継ぎその他があるので、春が過ぎてやつと荷物がおりののかなという感じですが、仕事上の努力と日常の努力の両方に目的を置いてるんですが、若い人たちにすべて託すのはいっばい難しい。私みたい口先だけで生きてきた男には黙るのが難しいです。「若い人たちにアドバイスをしたくない」これを今年の目標にしたいと思えます。

藤内…ぜひストレスを溜められないようにしてください。(笑)

杉浦…時々プールに泳ぎに行っているんですが、今時速一キロで泳いでいるのを、今年是非時速二キロになりたいと思っています。昔はもつと泳げたけれど、手術したり、コロナになったりしてブランク時期があり、使わないといろんな機能が衰えてくるので、より一層頑張ります。

藤内…大変結構なお話を頂戴しました。ジャストお時間となりました。長時間ありがとうございました。

医学のおはなし

現在、外科手術に欠かせないのが「麻酔」です。麻酔がなければ患者は手術の痛みと恐怖に耐えられないので、麻酔の果たす役割はとても大きいのはお分かりだと思います。麻酔の発展によって飛躍的に医療が進んだのは、誰もが認めるところです。

痛みがなく知らないうちに手術を終えたいと思うのは誰もが望むことですが、麻酔の無かった時代、外科医は数人の頑強な助手に患者を押さえさせ、自分の耳に栓をしてできるだけ素早く手術をするしかありませんでした。外科医には手早い仕事と図太い神経と非情さが要求され、手術室はまさに阿鼻叫喚の世界だったわけです。

近代麻酔の幕開けといわれている吸入式の麻酔は、一八

四五年にホレス・ウエルズが笑気を吸入させて抜歯を行ったことに始まります。続いて、ウエルズの弟子のウイリアム・モートンが一八四六年にマサチューセッツ総合病院でエーテルを麻酔薬として使用し、最初の公開手術を行って成功させました。

見て笑気に麻酔作用があることに気づき、抜歯術に使うことを思いついたといわれています。たまたま親知らずの痛みを抱えていたウエルズは自分が実験台となり笑気を使って抜歯を行い、結果は大成功でした。その後、彼は笑気を使った抜歯を何

麻酔と歯科医のお話

愛知学院大学歯学部 歯科麻酔学講座

教授 奥田真弘

抜歯術もとても痛く歯科医はなんとか楽に歯を抜くことができないか思案していました。笑気は、一八三〇年当時笑気を吸わせてゲラゲラ笑って、酔っ払ったようになるのを見世物にしていました。ウエルズはこの笑気を吸った人が机に足をぶつけても全く痛がらないのを

例も成功させ、一九四五年にマサチューセッツ総合病院で笑気による抜歯の公開実験を行いました。しかしこの時は患者が屈強な若者であり、笑気の効果が不十分で興奮し大暴れして失敗に終わり、笑い者になりました。弟子のモートンはこの時の失敗を見て、自分の麻酔の公開

実験を周到に準備したといわれています。普通、エーテルは布に垂らしてそれを吸わせる方法をとるのですが、モートンは気化器を作った中にエーテル染み込ませた海綿を入れ、気化させたエーテルを吸入させました。注目すべきは、モートン自身は歯科医だったので、患者の麻酔深度や全身状態を見ながら麻酔に専念し、手術は外科医が行いました。モートンのこの時の麻酔スタイルは今の麻酔科医のスタイルと同じです。ウエルズは患者に笑気を吸わせながら自分で手術をしたので麻酔が不安定となり患者が暴れ出し失敗しています。ウエルズはその後、麻酔で患者を死なせたりして失意のうちにイギリスに渡り、セールスマンなどの職を転々として、娼婦に硫酸をかけた罪で牢獄に収監されました。そしてこの監獄でクロロフォルムを吸いな

がら大腿動脈を切つて自殺してしまいました。三十三歳の若さでした。

この近代麻酔の原点ともなったウエルズとモートンですが二人とも歯科医です。従つて近代麻酔学は歯科医によつて始められたこととなります。

ここで少し日本の麻酔の先駆者に触れてみたいと思います。日本の麻酔の先駆者はいうまでもなく華岡青洲です。

彼は和歌山県紀の川市で生まれ、診療所と学校を作つて、医師を育てました。この時代は解体新書でお馴染みの杉田玄白が活躍した時代と同じです。江戸幕府が開かれてちょうど二〇〇年経つた頃です。一八〇四年十月十三日 華岡青洲は曼荼羅華を主成分とする「通仙散」を用い、世界ではじめて全身麻酔で乳がん摘出手術を成功させました。これはモートンが行なつたエーテルによる全身麻酔の四〇年

以上も前のことです。日本は世界に四〇年も先駆けて全身麻酔を行つていたこととなります。この通仙散は朝鮮朝顔から抽出されており、その主成分はベラドンナとされています。日本麻酔科学会のロゴマークには朝鮮朝顔の絵が使われています。日本でエーテルでの麻酔が行われたのは、モートンのエーテル麻酔の公開実験が行われた約十年後の一八五五年です。

最後に、笑気の公開実験に失敗して悲劇的な死を遂げたウエルズと対照的に、モートンのエーテルによる公開実験を成功させた日は「エーテル・デイ」と呼ばれ、公開実験が行われた場所はエーテルドームとして保存され名声を得たモートンですが、現在エーテルは世界で用いられなくなり、笑気は歯科治療の鎮静法や無痛分娩に今なお使われているのは皮肉なことです。

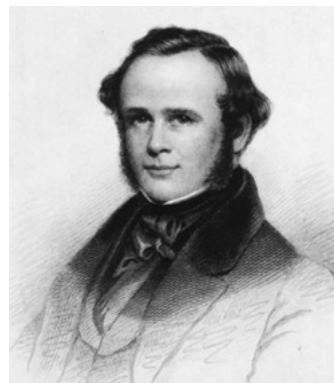


図1 ホレス・ウエルズ (1815-1848)



図2 ウィリアム・モートン (1819-1868)



図3 エーテルの公開実験の様子 (マサチューセッツ総合病院)



図4 華岡青洲 (1760-1835)



図5 日本麻酔学会のロゴマーク(左)と朝鮮アサガオ(右)

愛知医科大学不老会会員の集いの開催について（ご案内）

令和七年度の愛知医科大学不老会会員の集いを左記のとおり開催いたしますので、愛知医科大学に登録されている会員の皆様におかれましては、ご家族、ご友人等お誘い合わせの上、多数ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

《日時》 令和七年五月十二日（月） 午前十時三十分から（受付 午前十時から）

《会場》 覚王山日泰寺 普門閣（本堂左側の建物） 【住所】名古屋市中種区法王町一―一

【地下鉄東山線「覚王山駅」下車徒歩十分】

《講演》 「（演題未定）」
（演者未定）

《懇談会》 代表学生との昼食

ご出席いただける方は、昼食等の準備の都合がございますので、ハガキに「会員の集い出席」と明記し、住所、氏名、出席人数、会員番号をご記入の上、**四月二十三日（水）**までに左記へお送りください。
なお、当日は同寺において、愛知医科大学解剖慰霊祭が執り行われます。ご供養の対象となるご遺族様には、別途ご案内申し上げますことを併せて申し上げます。

《送付先》 〒四八〇―一一九五 長久手市岩作雁又一―一

愛知医科大学 医学部事務部庶務課 不老会係 宛て

（公益財団法人） 不老会 会員各位

愛知医科大学医学部長 笠井 謙次
不老会愛知医科大学部会会長 藤内 美也子

◎本案内をもって通知に代えさせていただきます。（本通知は春季号にて再掲する予定です）

藤田医科大学部会員の集いおよび解剖慰霊法要

令和六年十月一日(火) 午前十時より

藤田医科大学 大学二号館六階

藤田医科大学岩田仲生医学部長のご挨拶の後、医学部ウイルス学教授、村田貴之先生より「ポストコロナの感染症対策」の講演がありました。その後、学生さんと会員さんが昼食を摂りながら懇談を楽しみました。午後二時より、フジタホール2000で藤田医科大学解剖慰霊法要が行われました。

(広報・藤内美也子)



山本一義部会長の挨拶

主任教授、後藤満雄先生より「お口の中の「でき」る病気」の講演がありました。普段耳にしなれない病気もあり、自分でできることは口内を清潔にし、定期的に検診を受ける事が大事かと感じました。その後、学生さんと昼食を摂りながら懇談があり、午後二時より解剖慰霊祭及び返骨式が厳かに執り行われました。

(広報・藤内美也子)

愛知学院大学部会員の集いおよび解剖慰霊祭

令和六年十月四日(金) 午前十時より

一一〇周年記念講堂(楠元キャンパス)

雨模様の中、歯学部口腔顎顔面外科学講座



後藤満雄先生の講演

齊藤部会長から、「一般会員二十三名が参集され、最高齢は八十八歳お一人、六十歳代はお一人、八十五歳から七十歳までが残りの男女計二十一名。皆さん全員がなんらかの病気で医療のお世話になっておられますが、大きな事故も無く長寿を全うされておられるのは、きっと医療の発展と天からのご加護の賜物でしょう。私が五十年前にベルギー駐在当時すでに医薬分業とホームドクター制度が整い、注射を受けると患者の前で注射針を廃棄容器に捨てる行為が当時は解らずビックリでしたが、やがてその理由を十年後のC型肝炎騒動で日本でも針の使い回しが禁止となりました。今では、すっかり日本の医療技術も先進国レベルに達しました。なお一層の長寿が期待されそうです。」と挨拶がありました。

その後「オーラルフレイルについて」と題して名古屋市立大学大学院医学研究科口腔外科学分野教授、渋谷恭之先生よりご講演がありました。先行期から食道期にいたる嚥下モデルの話から始まり、顎の構造、唾液の役割、最後に正

名古屋市立大学部会員の集い及び解剖感謝式

令和六年十月八日(火) 午前十時半より

名古屋市立大学本部棟四階ホール

しい歯
磨きの
仕方な
どと興
味深い
内容で
した。

その
後、会
食をし
ながら、
会員と
解剖実
習を終了した二学年の学生との懇談会があり、最後に、「ふるさと」を合唱して和やかなうちに終わりました。午後一時半より、さくら講堂において、解剖感謝式がご遺族や不老会関係者、大学関係者の参加を得て、厳かな雰囲気の中、厳粛に執り行われました。(広報委員)



学生との懇談

名古屋大学部会員の集い(講演会)および解剖弔意祭

平成十月十七日(木) 午前十時半より覚王山日泰寺普門閣において、成願者への黙禱に続き、名古屋大学木村宏医学部長、不老会久野格彦理

事長、
不老会

杉浦康

夫名古

屋大学

担当理

事のご

挨拶、

医学部

二年生

大喜多

克軌さ

んの感

謝の言



松川宜久先生の講演

葉がありました。

その後「泌尿器ケアから考える健康快適生活」として、名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学准教授、松川宜久先生よりご講演をいただきました。

泌尿器ケアは男性女性関わらず気になるところですが、丁寧にお話し下さり、数々の質問にもお答えいただきました。

その後、学生さんと昼食をいただきながら懇談を終えました。

午後一時半より日泰寺本堂において、医学部長、来賓、学生代表による慰霊のことばがあり、

読経のなかご遺族、参列の方々の焼香が厳かに執り行われました。(広報・藤内美也子)

地域地区活動報告

豊橋市地区

十月六日(日) あいトピアで開催しました。質疑応答後、

吉田文楽保存
会副代表の伊
賀太吉様より
文楽について、
日本写真協会
の八木祥光様
より写真記録
方法等のお話
をお聞きしま
した。また来年
もお会いでき



ますようと散会しました。出席者五十二名。

(代表・若松 美佐子)

知多市産業まつり

十月二十六日(土)、二十七日(日) 知多市勤労文化会館で、知多市産業まつりが開催されま

した。愛知用水紹介コーナーの一角に不老会紹介コーナーを設置して広く理解をしていただけるようPRをしました。ポスターを展示し、来場者に献体の尊さをお話しました。JAあいち知多用水改良区、八幡コミュニティのコーラボレーションを組み、力を結集してとても盛大にできました。

(知多市地区：早川幸生)



● 知多四地区合同

(半田市、知多南部、常滑市、阿久比)

秋晴れの十一月七日「四地区合同の集い」が四十七名の参加者で盛大に開催されました。全員で黙とうの後、近藤地区代表のあいさつがあり、地区役員研修として訪問した開館二年を迎

えた愛水館についてのお話がありました。「愛知用水発祥の地」の大きな石柱が建てられた入口を入ると、展示されていたゆかりの品々の説明を受けました。今日ここにご参加の皆さんも是非お出掛けくださいとアピールされました。

次に浅井常務理事のあいさつがあり、不老会の意義等の説明をされました。「人間の遺体は、ゴミではない。本人の意思によって献体をする。」また、「現在日常生活になくはならない

スマホにも不老会のホームページが載っていますので是非活用してください。」とのことでした。

続いて「歯からはじまる健康づくり」との演題で歯科衛生士さんから講演がありました。

「お口の健康は、全身の健康になる」「歯医者には定期的に行って検診を」「ご飯を食べたら歯ミガキを、特に寝る前はいいねいに磨いてください」

歯だけでなく「舌」を鍛えなくてはいけない。「ベロ力(りょく)」の強弱で飲み込みがうまくいかない。食事では一口で三十回噛むのが理想です。早食いはダメです。よく噛んで食べることを習慣にしましょう。またよく噛むと唾液の分泌がよくなり消化も良くなります。「耳やあご」のところに唾液の分泌をよくするところがあり

ありますのでマッサージするとよいですネ。一人暮らしの人は、誰ともお話しする機会が少な

いので、新聞や本を大きい声でゆっくり音読するのがよいでしょう。

参加者の皆さんにとって健康を考えたとき「歯」のことを意識していきましょう。昔から「歯の丈夫な人は長生きできる」と言われています。今日を機会に「歯」について意識して健康で毎日を過ごしましょう。

(半田地区：山本勝彦)



● 愛知西部地区

十一月十六日(土)午後一時三十分 津島市

文化会館において、集いを開催しました。浅井常務理事から献体・献眼の話しを詳しく聞き、その後「微笑亭さん太」さんの落語を楽しみました。出席者二十三名。(代表：奥岡貞明)

会 員 投 稿

早く来い

僕は百迄ここに (地球に)

おらしてよ

一宮市 渥美 栄夫

「赤富士」ちぎり絵

熱田区 鈴木 美鈴



俳 画

大府・東浦 野村 悦子



あ り が と う

不老会成願者から角膜の提供をうけ、光を取り戻した方からお礼状が事務局に届きました。

角膜を頂きました78才の女性です。

この度はお陰様で角膜を頂きまして、ありがとうございました。

この角膜を大事に使わせて頂きまして一生涯のものトさせて頂きたいと思えます。本当にありがとうございます。

可児市 Y 様



一、「不老誌」最初のQRコードをスマホのカメラで写してください。



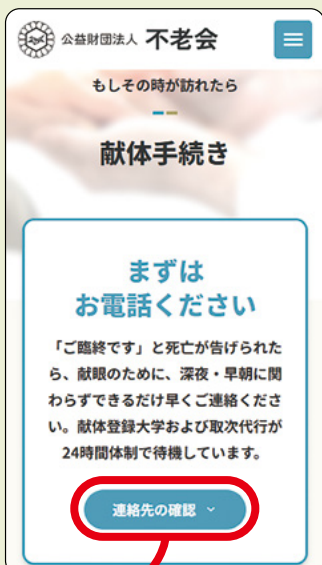
二、「不老会ホームページ」のトップページが出てきます。



三、「献体手続き」を押してください。



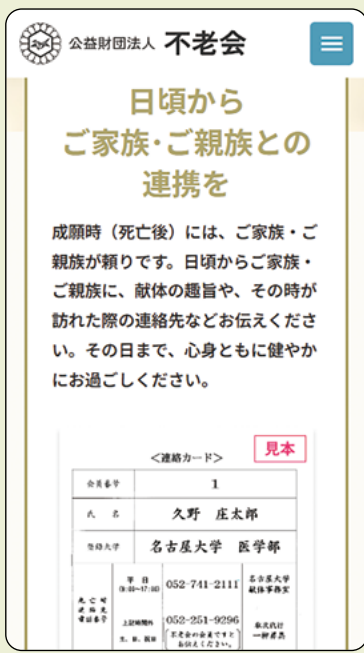
① 「連絡先の確認」を押し、登録時にお渡しする「連絡カード」に記載してある「死亡時連絡先電話番号」に電話をしてください。



② 連絡が済んだら、「献体の手順」に従って作業を進めてください。



四、会員の方へ
成願時には、ご家族、ご親族が頼りです。日頃から連携や、連絡を密にしておいてください。



不老会会員のご家族にお願い

- 会員様のご逝去のとき、
すみやかに、下記の登録されておられる大学窓口へご連絡ください。
その際、電話に出た方に「不老会の会員ですが。」とお告げください。
そのとき、これからの献体のことについて、大学側との詳細な打合せが行われます。

<大学窓口の電話番号（不老会への参画順）>

名古屋大学医学部

- ・平日（9時～17時） (052) 741-2111 大学の献体事務室
- ・夜間や土、日、祝日など (052) 251-9296 代行窓口
- 上記以外の日時 (一柳葬具總本店)

名古屋市立大学医学部

- ・平日（9時～17時） (052) 853-8121 大学の献体担当
- ・夜間や土、日、祝日など (052) 251-9296 代行窓口
- 上記以外の日時 (一柳葬具總本店)

愛知学院大学歯学部

- ・年間をとおして（24時間） 0120-365-254 代行窓口(愛昇殿)

藤田医科大学医学部

- ・年間をとおして（24時間） (052) 910-1400 代行窓口(ティア)

愛知医科大学医学部

- ・年間をとおして（24時間） (052) 794-1811 代行窓口(田中葬具店)

- ご逝去にともない、ご用意いただく書類
- ・死亡診断書（医師から受ける：**正本1通、コピー2通**）
 正本1通は、市役所・区役所や役場に火葬許可を申請するときに提出します。
 コピーは、1通は献体先の大学に、1通は献眼先のアイバンクに提出します。
 - ・火葬許可書：**正本1通**
 死亡診断書の正本を持参して、市役所・区役所や役場で交付を受け、ご遺体受け取りの大学に提出してください。火葬場は名古屋市八事斎場です。

注…交通事故、変死で死亡した場合及び死亡時に危険な感染症に感染している場合は献体できない場合がございます。（詳しくは、登録大学にお尋ね下さい。）

編集後記

あけましておめでとうございます。

不老会の情報を、読みやすく、楽しくお届けできるように、本年も広報委員一同頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。

（大野和江、齊藤光男、鈴木愼吾、
高村美子、藤内美也子）



地球の健康と
すべての人々の
健康で豊かな生活に
貢献します。

 SUZUKEN